

「准フォレスター研修」始まる

〔森林技術・支援センター〕平成 25 年度第 1 回目の准フォレスター研修を 7 月 22 日から 26 日までの 5 日間、下呂温泉旅館会館及び岐阜署管内の乗政（のりまさ）国有林で実施しました。

開講式では、鈴木中部森林管理局長の開講の挨拶、野村下呂市長から歓迎の挨拶をいただきました。今回は、中部地方など 6 県から県、市町村、国有林の職員など 26 名の方が受講しました。

この研修は、7 月から 11 月の間に第 1 週（5 日間）、第 2 週（5 日間）の計 10 日間のコースを 3 回実施することとしています。研修では、市町村森林整備計画や森林経営計画の概要・演習、路網と作業システム、森林施業の集約化など多岐にわたるカリキュラムを通じ、地域の森林・林業関係者を的確に支援・指導できる人材になっていただくことを目的としています。

受講者の皆さんには、フォレスターに必要とされる「技術力・構想力・合意形成能力」の習得を目指し、積極的に研修に取り組んでいただきました。

研修終了後は、市町村森林整備計画の策定等の支援業務を行うこととしており、地域の森林・林業の再生、山村地域の活性化に大きく貢献されることが期待されているところです。



野村下呂市長の挨拶